

第6回定時総会議事録

1. 開催年月日 令和2年6月24日(水) 17時45分～18時45分

2. 開催場所 成田病院 地域医療連携室

3. 出席者数

会員総数 413名(令和2年3月31日付)

出席者数 259名(内訳:本日出席者 9名、書面表決者250名、表決委任者 0名)

4. 書記 池田美也(医療法人鳳生会成田病院)

5. 議長の選任及び議事録署名人に関する事項

定刻に至り事務局より開会を宣言し、本日の会員総会は定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げ、議長の選任を諮った。事務局より成田病院の澁佐薫氏を推薦し、満場一致をもって選任された。

続いて、議長より挨拶の後、議長から議事録署名人を指名したい旨を述べた。全員異議なく賛成したため、議長は、成田病院の坂入芳実氏・生駒裕人氏を議事録署名人として指名した。その後、議案の審議に入った。

6. 審議事項

第1号議案について 令和元(平成31)年度事業報告

第2号議案について 令和元(平成31)年度決算

第3号議案について 令和2年度事業計画

第4号議案について 令和2年度予算

第5号議案について 令和2年度役員体制

7. 議事の経過の概要及び議決の結果

第1号議案について

令和元年度事業報告について、事務局から説明が行われた。

議長が会場からの質問を求めたところ、今年2月、3月の研修会が新型コロナウイルスの影響で中止になったことで、今年度の活動予定はどうなるのか知りたいと意見があがった。山崎会長より現在手探りの状況であるが、前年度に沿った活動を予定しているとの回答があった。また事務局より、他団体もZOOM等で研修会を実施する話もあり、執行部で研究、検討しているとの回答もあった。

議長がこの議案の賛否について議場に諮ったところ、

書面表決による反対0	委任状による反対0	会場による反対0	合計	0
書面表決による保留1	委任状による保留0	会場による保留0	合計	1
書面表決による賛成249	委任状による賛成0	会場による賛成9	合計	258

となり、出席会員の議決権の過半数を超える賛成を得られたので、本議案は原案通り承認可決した。

第2号議案について

令和元年度決算について、事務局から説明が行われた。

昨年度の会費未納者70名弱であり、自動退会が12名該当と説明。旧団体の未納分も負債としてあり、今年度は損金処理していくことを検討している。また、日本精神保健福祉士協会より災害対策として282,375円を当協会に寄付いただき、災害ボランティアの日当と交通費に全て充てさせてもらっているとの説明。その後、監査報告が読み上げられた。

議長が会場からの質問を求めたところ、会場より質問はなかった。

議長がこの議案の賛否について議場に諮ったところ、

書面表決による反対 0	委任状による反対 0	会場による反対 0	合計 0
書面表決による保留 1	委任状による保留 0	会場による保留 0	合計 1
書面表決による賛成 249	委任状による賛成 0	会場による賛成 9	合計 258

となり、出席会員の議決権の過半数を超える賛成を得られたので、本議案は原案通り承認可決した。

第3号議案について

令和2年度事業計画について山崎会長から説明が行われた。

先行き不透明のため、前年度と同じように予定を計画していること、また、今年度初回の理事会はWEB会議で行った旨を説明。加えて、以下3点のことを報告した。

① 体制の整備：次年度で事務局移動予定。今後詰めの作業が行われる。

会費納入方法についても検討必要。口座引き落としが可能か検討していく。

② 地域移行：長期入院者多い。引き続き、考えていきたい。

③ ソーシャルアクション：松田理事から、以下の補足説明があった。

他団体と連携し、生活保護のしおりを各市町村でまとめて完成。対象者にいかに分かりやすいかという視点でまとめ、千葉日報でも取り上げられた。記者からは、生保のしおりに焦点を当てる所が画期的で面白いと評価を受けた、とのこと。

議長が会場からの質問を求めたところ、各委員会の予算等の明記は今年度のものか、委員会出席時の日当について各会ごとにばらつきがあるとの意見があがった。事務局より、各部局の今年度予算が会報7号36～48ページに記載されているが、中央ブロックのみ昨年度のものであったこと、日当については1,000円/日と決まっているが、委員数や開催数によりばらつきがある。ホームページの会員専用ページに活動経費規程を掲載し、透明性を出していきたいとの回答があった。

また、ピアとの交流について、今後、会議や研修会などでピアの参加予定はあるのかという質問に対し、事務局より過去に病院部会・権利擁護委員会研修会などに参加されたこともあり、今後も連携していきたいとの回答があった。

続いて、新型コロナウイルスの状況下で、外部団体の活動状況や、そこからノウハウを得られないかとの意見があがった。山崎会長より、どの協会も総会の時期ということで、概ね、書面表決と聞いているということ、松田理事からは他協会より本協会の方が総会における対応早かったとの話があがった。事務局からは、ZOOMを用いた研修会を行っている他団体もあるが、人数が増えると会員かどうかの区別が出来ずリスクが高いこと、今後も研究が必要であるとの説明があった。

最後に、昨年度の病院部会で不動産業者を招いた研修会があり、地域移行という観点で、今後も不動産業者と継続してやりとりしていくのかとの質問があがった。山崎会長より、不動産業者とは「住む場」の確保として今後も業界と連携していきたいとの回答があった。

議長がこの議案の賛否について議場に諮ったところ、

書面表決による反対 1	委任状による反対 0	会場による反対 0	合計 1
書面表決による保留 3	委任状による保留 0	会場による保留 0	合計 3
書面表決による賛成 246	委任状による賛成 0	会場による賛成 9	合計 255

となり、出席会員の議決権の過半数を超える賛成を得られたので、本議案は原案通り承認可決した。

第4号議案について

令和2年度予算について、事務局から説明が行われ、その後山崎会長より補足説明があった。

議長が会場からの質問を求めたところ、会場より質問はなかった。

書面表決による反対1	委任状による反対0	会場による反対0	合計	1
書面表決による保留3	委任状による保留0	会場による反対0	合計	3
書面表決による賛成246	委任状による賛成0	会場による賛成9	合計	255

となり、出席会員の議決権の過半数を超える賛成を得られたので、本議案は原案通り承認可決した。

第5号議案について

令和2年度役員体制について、山崎会長から説明が行われた。

山崎会長からは、次年度は改選となり、役員も適度に入れ替わる予定であること、役員規定も今年度作成したいとの話があがった。

議長から会場からの質問を求めたところ、会場より質問はなかった。

書面表決による反対0	委任状による反対0	会場による反対0	合計	0
書面表決による保留3	委任状による保留0	会場による反対0	合計	3
書面表決による賛成247	委任状による賛成0	会場による賛成9	合計	256

となり、出席会員の議決権の過半数を超える賛成を得られたので、本議案は原案通り承認可決した。

8. 閉会

議長は以上を持って、本日の議事を終了したことを述べ、18時45分閉会宣言をした。

以上、この議事録が正確であることを証する。